



同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いた
だけます。▶



2023年
11
月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

変わっている社員は使えませんか？ 第8回障害者雇用フォーラム

伊勢崎支部・桐生支部合同9月例会



九月二十六日(火)、プラザ・アリア(オンライン併用)を会場に「第八回障害者雇用フォーラム/伊勢崎支部・桐生支部合同9月例会」を開催。当日は伊勢崎・桐生支部を中心とする会員経営者やオブザーバー経営者、県内各地の障害者支援機関の職員や特別支援学校の教諭など総勢五十八名が集まり、多様な人材が活躍できる企業づくりについて学び合いました。

本多障害者雇用委員長/伊勢崎支部長の開会挨拶、座長によ

る本フォーラムの趣旨説明に続き、就労移行支援事業を手掛けるウエルビー(株)・西村妙子氏を講師に招いて「変わっている社員は使えませんか?」人間関係が変わる意識と人との関わり方」をテーマにお話しいただきました。

西村氏は、コロナ禍がもたらした社会環境の変化、心への影響などを説明し「これまで以上に他者理解と関わり方の重要性が高まっている」と指摘。また、

変わっている社員と言われる方の特徴や発達障害の分類、社会生活や就労での困り感などを踏まえ、同社が就労支援に携わった事例と関わり方のポイントを紹介しました。

講演のまとめで西村氏は、変わっている(使えない)と思われる(社員の)特徴を改めて確認した上で「とかく人間は出来ないことに着目しがち。本人と周囲、双方向の乖離・障壁をなくすこと



が大切ではないか」と参加者に投げ掛けました。

その後は「変わっている人とうどう関わっていますか?」をテーマにグループ討論を実施。経営者や社員、専門家など、それぞれの立場や視点から活発な意見が交わされました。

参加者アンケートには「変わっているの定義について深く考えさせられる機会だった」「コミュニケーションにより相手を理解し、働きやすい環境の整備が大事」「一人一人の社員を理解し、お互いに認め合える関係性をつくっていきたい」「個性を生かすのは難しいが、それができる会社を選ばれ、繁栄するのは間違いないと思った」などの感想が綴られていました。

素敵色発見！魅力的に変身！

鶴の花部会勉強会

女性経営者、社長夫人など立場の違う人同士、同じ境遇の人同士で交流し、深く学び合える場を作り活動する鶴の花部会では、二カ月に一回開催する部会員同士の勉強会を九月二十七日（水）に「あなたの人生がより色づくパーソナルカラー診断」と題して開催しました。

カラーセラピストの中谷知子さんと、色彩検定協会認定色彩講師の河田歩さんを講師に迎



え、二グループに分かれたワークシヨップで、楽しくパーソナルカラーの勉強をしました。参加者はまず、講師よりカラーレクチャーを受け、自分を魅力的に見せるカラーを診断。その後、自分のカラーに合ったスカーフを巻き、ヘアメイクを施していただきました。

診断ではドレープという布を使い、比較を繰り返して、似合う色を探していきます。同系色でも微妙な濃さの違いで顔の印象が、明るく見えたり、暗く見えたりしました。

「自分に似合うカラーがわかり洋服選びの参考にした、メイクや服選びが一段と楽しくなる」「自分で似合わないと思っていた色が、実は似合う色だと知った。今後セルフプロデュースに活用し、印象UPを図りたい」といった感想が聞かれました。

最後に魅力的に変身した姿で全員で写真撮影を行いました。

鶴の花部会では、登録部会員を随時募集しています。

我が社の賃金制度

富岡安中支部9月例会



九月二十一日（木）、富岡市障害学習センターを会場に「富岡安中支部九月例会」を開催。工業用機械刃物の設計・製作・販売を手掛ける㈱ビット、代表取締役・柳澤哲也氏（富岡安中支部）が報告者を務め、「我が社の賃金制度」を会社と社員が成長する仕組みづくりをテーマに経営実践を報告しました。

自身の入社直後の様子を振り返って「普通の会社にしたかった」と語る柳澤氏。同友会での学びや賃金診断などをきっかけに「ビットウェイ（指針書）」を成文化し、現在の「のびのび」

九月二十一日（木）、富岡市障害学習センターを会場に「富岡安中支部九月例会」を開催。工業用機械刃物の設計・製作・販売を手掛ける㈱ビット、代表取締役・柳澤哲也氏（富岡安中支部）が報告者を務め、「我が社の賃金制度」を会社と社員が成長する仕組みづくりをテーマに経営実践を報告しました。

報告後は「人事評価をどう考えますか？」をテーマにグループ討論を実施。「まずは経営理念をはじめとする基本の整備が必須」「時間はかかるが、誰もが納得できるものをつくる必要がある」「明文化・標準化が定着率の向上につながる」など、活発な意見が交わされました。

軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせて自由設計、コスト削減（事務所、店舗、倉庫、他）

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2
TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102
URL <http://kk-sanei.net/>

アルミ精密部品の切削加工メーカー

株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町 103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : fuse@apm-f.com

結果に繋がる ブランディング

渋川吾妻支部9月例会



九月二十七日(水)、渋川市中央公民館を会場に「渋川吾妻支部九月例会」を開催。企業のトータルブランディングなどを手掛ける(株)Sunset films、代表取締役・井栞涼太氏(高崎支部)が「結果に繋がるブランディングと広報活動」をテーマに報告しました。

井栞氏は、自己紹介や会社概要、起業の経緯などを紹介した後、ブランディングの基本的な考え方や意義などを解説。ブランディングが「選ばれるための概念」であることを強調した上で「まずはコンセプト(ストーリー)を固めることが大事。目指す方向が明確になって迷わない」と語りました。また、同社が手掛けた四つのブランディング事例を、その成果と合わせて紹介しました。



報告後は「自社の商品・サービスのこのあたりは何か？」をテーマにグループ討論を実施。「お客様に喜んでもらう誠実な仕事」「社員の働きやすい環境が良いサービスにつながる」経営者の思いを言語化・成文化することが大事」など、活発な意見が交わされました。

「質問する難しさに気付かされた」「見落としていたポイントに気付くなど、異業種の方の視点は重要」といった感想が聞こえてきました。

2代目のオレが絶対会社を変えてやる!

太田支部9月例会

太田支部は、九月二十一日(木)、テクノプラザ太田を会場に支部例会を開催。金型の放電加工及び電極加工などを行う(有)中島イーディーエム、専務取締役・中島純貴氏(会員登録は社長の中島清英氏)が、「2代目のオレが絶対会社を変えてやる!」創業者の父へ感謝を形に変えるチャンス」と題して報告を行いました。

自己紹介・会社紹介に続き、同友会との関わりを紹介した中島氏。コロナ禍での業績悪化を受け、何とかしようと積極的に同友会活動に関わる中での気付きを「学びはビュッフェスタイル。取りに行かなければ得られない」と紹介しました。報告の最後は「皆さんを証人として、両親への感謝とこれからの決意表明とさせていただきます」と

力強いメッセージで締めくくりました。参加者アンケートには「何かを成し遂げたいという強い意志が感じられた」「感謝を表し、決意表明の後は実践あるのみ、数年後の報告を期待する」といった感想が記されていました。



ミニミニ相互支援会(仮)

沼田支部9月例会

沼田支部では、九月二十八日(木)利根沼田文化会館を会場に「ミニミニ相互支援会(仮)」と題して、参加者の課題に寄り添うワークを行いました。

冒頭、金子支部長の「悩みや課題を相談された際に、つい自身の経験などから、安易にアドバイスしていませんか?」との問いから始まった本例会では、アドバイスは一切禁止で進行しました。グループに分かれ、課題発表者と質問をする人に分か

利益が〇〇%上がる！健幸経営

高崎支部9月例会



九月二十日(水)、イベント(高崎(Zoom併用)を会場に「高崎支部9月例会」を開催。「利益が〇〇%上がる！健幸経営」従業員健康促進に経営成長のヒントあり!!」をテーマに、(株)LocoX、代表取締役・丸谷康平氏(埼玉同友会)、パーソナルヘルスコンサルタント・山口柚美氏が報告しました。

医大勤務時代の激務によって「働く人を助けない。自分のような人を減らしたい」という思

いで創業した丸谷氏。健康に関する就活生の意識調査や社員の定着率、健康状態が労働生産性に与える影響などについてデータをもとに説明しました。

続いて山口氏は、昼間の眠気の原因である血糖値について解説。食べる順番や食材・量・時間をはじめ、適切な会議設営の時間、労災発生と眠気の関係性などを紹介しました。

最後に丸谷氏は「人を生かす経営にとって健康は重要なキーワード。変えられるのは経営者だけなので、皆で健幸経営をめざしましょう」と参加者に呼び掛けました。

報告終了後は「自身・自社で行っている健康法」をテーマにグループ討論を実施。参加者アンケートには「将来を含めた労働力不足への対策として必須の内容だった」「社員の声を聞いて健幸経営を実践したい」「業種・業態によって取り組みのアプローチは多種多様」などの感想が綴られていました。

今だから知っておきたい 事業承継のイロハ

前橋支部9月例会



前橋支部では、九月二十二日(金)、前橋市中央公民館を会場に支部例会を開催しました。「今だから知っておきたい事業承継のイロハ」今を見つめて確かな未来へ」と題して、(株)SKYマネジメントコンサルタントインダ、代表取締役・横須賀巧哉氏(渋川吾妻支部)が、コンサルタントとして経験した実体験も交えて報告しました。

横須賀氏は、各種データから読み取れる事業承継の現状と課題を分析した後に、親族内承継、従業員などへの承継、M&Aそれぞれのメリットとデメリット

を紹介。さらに、株式の重要性と問題になる貸借対照表を事例をもとに説明しました。一例会でまとめるには時間が足りないテーマでしたが、現状を把握し課題を抽出して計画を立て定期的にメンテナンスしていくことの大切さが伺えました。

参加者アンケートには「事業承継における優先順位や計画作成の役に立つ内容だった」「継ぐ側、継がせる側の話し合いが大事。第三者を交えて話すことも大切だと感じた」といった感想が記されていました。

今お使いの会計ソフトを「未来を見る経営羅針盤」へ進化させる!!

クラウド予算実績管理ツール



同友会 高崎支部会員 株式会社 エスプラ ☎ 0120-638-377

限りある資源を、次世代へ。

株式会社エスティビー
Zero Emission Stability Topline Business, Co., Ltd.

経営理念(存在意義・目的)「絶やさぬために」

私たちは、動脈・静脈の循環型物流力で、人と社会の生命活動を支え続けます。

〒379-2123 群馬県前橋市山王町 1-19-14 TEL: 027-212-3312 FAX: 027-266-8288

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【展示や模擬店Gメッセで交流】

中央カレッジグループ

中央カレッジグループ（代表理事・中島利郎氏／前橋支部所属）が運営する専門学校など11校の合同学園祭「かわせみ祭り」が30日、高崎市のGメッセ群馬で開かれた。情報通信技術、経理、農業、歯科衛生など、各校で多様な分野を学ぶ学生約1500人の成果を結集した展示ブースや模擬店が並び、多くの人が訪れた。

学生間の交流を図るとともに、グループの一体感を高めることなどを目的に昨年からの合同学園祭を開催。食べ物が食卓に上がるまでをすごろくで学べるコーナーやイラスト紹介など27の展示ブース、49の模擬店を設けたほか、お笑いライブも企画した。 [10 / 1付上毛]

【市長が学生に講義】

共愛学園前橋国際大学

共愛学園前橋国際大学（学長・大森昭生氏／前橋支部所属）が前橋市の職員を講師に招く講義で3日、山本龍市長が初めて講師を務めた。市内のキャンパスで同市の未来を見据えた施策などを紹介し、学生ら約150人が聞き入った。

山本市長は公共交通の収益減や一部の過疎化など、同市が抱える課題を説明。8～9月に試行した週休3日制や、人に代わって業務を担うAIの可能性に触れた。若者と高齢者が餅つきで交流した事例も取り上げ「皆さんが地域に加わるだけで価値が生まれる」と呼びかけた。学生らは働き手確保やまちづくりなどについて質問を重ねた。

地域課題やその解決に向けた取り組みへの理解を深めてもらおうと、2015年度に始まり、市は職員を無償派遣している。 [10 / 4付上毛]

【新感覚SAKE珈琲を】

（株）大和屋

日本酒に漬け込んだコーヒー豆を焙煎した「SAKE珈琲」の発売を記念したイベントが6日、県庁32階の官民共創スペース「ネッゲン」で開かれた。共同開発したコーヒー製造販売の（株）大和屋（取締役会長・平湯正信氏／高崎支部所属）と浅間酒造（長野原町）、永井酒造（川場村）の関係者らが開発の経緯や商品の魅力を語り、新感覚のコーヒーを紹介した。

浅間酒造とコラボレーションした「秘幻」は、18年熟成の同銘柄に果実味のある酸味が強い「グアテマラ」を組み合わせた豊かな香りが特徴。永井酒造とコラボした「水芭蕉」は、軽い口当たりの「ブラジル」と同銘柄を合わせ、すっきりとした味わいに仕上げた。どちらもノンアルコールで楽しめる。

大和屋の呼びかけに両酒造が賛同し、日本酒と相性の良いコーヒーを選んだ。平湯聡社長は「互いの風味が成り立つ味を大事にした」と説明。浅間酒造の桜井武社長は「思いもしないコラボで魅力ある完成形になった。群馬の土産物にもなる」と期待した。

[10 / 7付上毛]

【取引先の人手不足解消】

しのめ信用金庫

群馬県内の信用金庫で、取引先の人手不足対策を強化する信金が増えている。しのめ信用金庫（理事長・横山慶一氏／富岡安中支部所属）は人材紹介の専任担当者

を置き、企業の求人票まで作成する。

しのめ信金は2022年10月に厚生労働省から有料職業紹介事業の許可を得て、23年度から人材紹介に本腰を入れ始めた。同事業の許可を取得すると、企業の求人や求職者の情報を集めて雇用の成立まであつせんすることができる。求人ニーズの具体的な項目を聞き、求人票の作成もできるようになる。

同信金は法人営業部内に人材紹介の専任担当者を2人配置。営業担当の企業訪問に同行するなどして、どういった人材が必要か、どれほどの給与を払えるかなどの情報を聞き取り、自前で求人票の作成を行う。求人票は提携する人材会社につなぎ、紹介した求人によって採用に至れば、人材会社が得た報酬の一部を手数料として得る。

[10 / 12付日経]

【新たな時代へ種 40年記念式典】

新島学園短期大学

新島学園短期大学（学長・岩田雅明氏／高崎支部所属）開学40周年記念式典が14日、高崎市文化会館で開かれた。学生や関係者ら約450人が教育モットーである「真理・正義・平和」の精神を再確認し、さらに深めていく決意を新たに示した。

湯浅康毅理事長・学園長は「新たな時代を育む種をまきたい」と式辞を述べた。岩田雅明学長は短大を取り巻く環境が厳しいとした上で「（短大の）2年間の新たな可能性を追求したい」と意欲を示した。

賛美歌が歌われ、聖書朗読や祈祷も行われる厳かな雰囲気の中、40周年を祝った。

新島学園中学・高校の卒業生で東京大ビッグバン宇宙国際研究センター教授の横山順一さんが「宇宙：はじまりと終わり」と題して記念講演した。

[10 / 15付上毛]

【ステージ発表や異文化体験展示】

共愛学園前橋国際大学

共愛学園前橋国際大学（学長・大森昭生氏／前橋支部所属）の学園祭「シャロン祭」が14日、前橋市小屋原町の同大で始まった。学生がステージ発表や屋内展示、模擬店を通して普段の学業や努力の成果を見せている。15日まで。

ステージではバンドやアカペラグループが出演。屋内では、学生が恒例の海外フィールドワークで訪れた米国ハワイや韓国で学んだ文化や生活、歴史についてまとめたパネルを展示している。

4年ぶりにコロナ前の形で開くため学生の経験値が少なく、「No Border」を掲げて学年や学部コースの区別なく力を合わせて準備した。

[10 / 15付上毛]

【コーヒーマドレーヌ 富実生と開発】

（株）大和屋

富岡実業高生とコーヒー製造販売の（株）大和屋（取締役会長・平湯正信氏／高崎支部所属）が、同社の独自ブレンドを使用したコーヒーマドレーヌを開発し、21日に大和屋高崎吉井店で限定販売する。同校のマドレーヌの製造・販売経験を生かし、レシピの一部を変えて開発。本格的なコーヒーの香りが口いっぱいに広がり、円形の手ひらサイズで食べ応えもある。

両者のコラボレーション企画は昨年のコーヒーパンに続き2品目。試験的にコーヒーマドレーヌも作っていたため、地域産業科の2年生7人が当時の配合を参考にして完成させた。

[10 / 19付上毛]

第6回
理事会報告

日時 十月三日(火)

※今回も同友会事務所とオンライ
イン併用のハイブリッド開催
となりました。

出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事/田村、町田、杉
崎、阿久戸、吉池、理事/小坂橋、
山崎、提箸、本多、小林、山口、
佐藤、高屋敷、渡辺、小池、鈴木、
周藤、神保、金子、池沢、佐藤、
茂原、阿久戸、中西、関口、石原、
事務局/竹内(役員計二十六名)

【議事】

阿久戸副代表理事が議長をつ
とめ、町田代表理事挨拶のもと、
第六回理事会開会。

I. 報告連絡事項

1. 各支部・部会・委員会等の
案内報告

各組織担当者より、活動報告
や今後の計画、依頼事項などが
ありました。

2. その他

①関東甲信越ブロック代表者会
議の参加報告が田村代表理事

よりありました。

② 中同協共同求人・社員教育合

同委員会の参加報告が杉崎副
代表理事よりありました。

③ 第五十一回青年経営者全国交

流会(広島)の参加報告が高
屋敷青年部長よりありまし
た。

II. 審議・承認事項

1. インボイス制度導入に伴う
群馬同友会の対応について

中同協の検討資料、専門家(高
崎支部長・鈴木氏)の意見をも
とに審議し、群馬同友会として
インボイス発行事業者の登録は
当面行わないことを承認しまし
た。また、今後の対応について
も、改めて専門家の協力を得て
進めることを確認しました。

2. 五〇周年記念誌の広告協力

要請と予算について
佐藤広報MS委員長より、協
賛広告の申込状況の確認と再度
の協力依頼がありました。また、
記念誌の体裁と予算についても
提案があり、各理事から出され
た意見をもとに一部変更の上、
これを承認しました。

3. 経営研究集会の役割分担・

プログラム等について

山口実行委員長より、
二〇二三経営研究集会の役割分
担・プログラム等について確認・
提案があり、これを承認しまし
た。また、改めて参加協力依頼
と各支部へのグループ長候補選
出の依頼がありました。

4. 新年度の理事選考スケ

ジュールと推薦依頼について
新年度の理事選考スケジュー
ルが確認されるとともに、各組
織へ理事候補者の推薦依頼があ
りました。

5. 入退会者承認と仲間づくり

について
前回理事会以降の退会者三名
を承認。会員数は五三七名とな
りました。

III. その他

1. 第七回理事会の開催確認

次回理事会を左記の通り開催
することが確認され、議長は杉
崎副代表理事が担当することに
なりました。

■日時/十一月七日(火)

■会場/同友会事務所
+ウエブ(併用)

補助金 助成金 を活用して
勤怠管理システムを
導入してみませんか？

- こんなことができるようになりますよ！
- ・ 残業時間の削減ができる
 - ・ 勤務時間の集計がもっとラクになる
 - ・ さまざまな雇用形態に対応できる
 - ・ 有給休暇の管理がもっとラクになる
 - ・ 脱ブラック企業！採用がしやすくなる



資料請求 **0120-26-1726**
株式会社ナガシマ(伊勢崎支部所属)
〒372-0046 群馬県伊勢崎市三光町3-10

環境を思う、未来を想う
あらためて誓う
上武印刷



優れた環境適応性。
より高精細で美しい仕上がり
「水なし印刷」システム
「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO₂を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。
ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数を
オンデマンド印刷
オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所

上武印刷株式会社
〒370-0015 高崎市島野町890-25
TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/